

課題 6

最後の課題として、今まで考えてきた小さなプログラムを組み合わせ、少し大きなプログラムをつくる。

n人の生徒の学籍番号と国語、社会、数学、理科、英語の各成績（0～100点）がデータとしてあるとき、以下のデータが画面上に表示されるように一つのプログラムを作成せよ。ただし、学籍番号は1～nとする。

- 1) 各教科点数の平均と標準偏差及び、総合点の平均と標準偏差,
- 2) 各教科点数の最低点と最高点及び、総合点の最低点と最高点,
- 3) 各教科点数及び総合点の分布の10%ごとに所属する人数の比率,
- 4) 各教科点数及び総合点の順位表.

以下の項目をプログラムに反映させること。

- データは適宜作成して、read,data文で読みこめる様する。データ数はn=10としておく。
- 項目1,2,3,4はon goto文で場合分けして、表示できる様にする。
- 結果の表示の形は分かり易い様に各自個性を發揮して工夫すること。